

# 沿道のつわぶきが満開

## 〜第10回長島つわぶきウォーキング〜

12月10日、第10回長島つわぶきウォーキングが開催され、町内外から約500人が参加しました。

町総合町民体育館を発着点とした、赤崎橋パーキングパークで折り返す7<sup>キロ</sup>コースと川床ふれあいの郷を折り返す13<sup>キロ</sup>コースで、参加者は、恵まれた天気の中、沿道に咲き誇るつわぶきや紅葉に染まる木々を見ながら歩き、心地よい汗を流しました。途中に設けられた休憩所では、蒸かしイモやミカンが準備され、参加者らは歩いた疲れを癒やし、ゴールを目指しました。ゴール後はジャガイモや水産物など長島の特産物が当たる抽選会が行われ、大いににぎわいました。

薩摩川内市から参加し、7<sup>キロ</sup>コースを歩いた矢島信一郎さんは「きれいな花を見ながら爽やかに歩くことができた。花はなの美しさに、町民の皆さんの頑張りを感じた」とウォーキングに満足した様子でした。



景品に喜び参加者



7<sup>キロ</sup>コース笑顔でスタート



休憩所のおもてなしで体力を回復する参加者



楽しく話しながらウォーキング

# 支えてくれた皆さんに感謝

長年にわたる地域の農業振興に貢献された功績をたたえ山口正成さん（浦底）に旭日単光章が贈られました。

山口さんは、11月27日に町長室を訪れ、川添町長に受章を報告されました。

山口さんは、平成8年6月に農業委員に就任以来、25年9カ月にとわたり在職し、豊富な経験と優れた判断力により、地域住民や同僚委員から厚い信頼を集めました。

その間、出水地区農業共済組合理事や合併後の北薩共済組合理事を歴任されたほか、鹿児島県いずみ農業協同組合畜産部会の部会長を務めるなど出水地域農業のリーダーとして農業の指導や推進・発展、若手の育成などに貢献されました。

山口さんは「地域と農業従事者、そして妻の理解があつてこそ長年楽しく務めることができました。感謝したい」と話しました。



受章した山口さん（写真右）